

平成 24 年 6 月吉日

日本養鶏産業研究会（JPISTRA）会員各位

～第 9 回研究セミナー開催のお知らせ～

主催：日本養鶏産業研究会（JPISTRA）

後援：福島県養鶏協会・株式会社 PPQC

拝啓、新緑の候となり、会員の皆様にはご清祥の事と存じます。昨年は東日本大震災、東京電力原子力発電所事故により本研究会も開催を延期せざる事態になりましたが皆様には大震災後の混乱とともに原発事故の後遺症である食品の放射性物質問題にも大変なご苦勞が続いている事と存じます。心からお見舞い申し上げます。

当研究会は広く養鶏産業全体の問題をテーマとし、生産現場・学識経験者・消費者・流通・行政・報道等、広く関係各界との相互理解を元に数々の問題を討議し、提案して参りました。

本年、第 9 回セミナーのテーマにつきましては理事諸氏のご意見を基に現在最も大きな継続的問題であります放射性物質対策を主テーマに各界の専門家・消費者・生産者の最新情報提供と意見交換の場を設けることと致しました。

更に本会の継続テーマであります高病原性鳥インフルエンザに関し、同病の被害と最近の実情の紹介や、飼料設計の専門家、川村コンサルタント事務所 川村悦春先生のレクチャーを予定しております。その他、各界の方々の貴重なご意見をお聞きできる事と存じます。

皆様にはご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、より多くの方々のご参加を願い、今後の日本の養鶏産業の為、有意義な会議と致したく下記の通りご案内申し上げます。

尚、下記案内は PPQC ホームページ (<http://www.ppqc.co.jp>) に掲載し、都度アップデート致しますのでご参照いただきたくお願い致します。

敬具

記

1 開催日時

第一日目 平成 24 年 7 月 12 日（木曜日）午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分頃

第二日目 平成 24 年 7 月 13 日（金曜日）午前 9 時 00 分～午後 3 時 30 分頃

1 開催要領

（ア）セミナー会場

ホテル華の湯コンベンションホール

福島県郡山市熱海町熱海 5-8-60 TEL：024-984-2222

アクセス：（詳細は別紙）新幹線郡山駅にホテルバスで送迎いたします。

（イ）懇親会・宿泊

ホテル華の湯 セミナー終了後係りのもののご案内いたします。

（ウ）参加申し込み方法

別添のセミナー参加申込書を事務局宛 FAX 又は郵送にてご返送をお願い申し上げます。

申し込み締め切り：平成 24 年 6 月 30 日（月）

## 2 セミナー内容

### 第1日目午後

#### (ア)講演

##### ① 福島県養鶏協会における風評被害対策

講演者：白田一敏先生（株式会社PPQC）

- ▶新聞・雑誌への安全性に関する広告掲載
- ▶鶏卵の放射性物質のモニタリング結果の公表

##### ② 原発事故による放射能被害と許容範囲

講演者：田内 広先生（茨城大学 理学科 生物化学コース 放射線取扱主任者 教授）

#### (イ)パネルディスカッション

##### ① 風評被害問題（福島県原発事故を前提として）

座長：白田一敏先生（株式会社PPQC）

パネリスト：

- ◇ 田内 広先生（講演者）
- ◇ 渡邊正己先生（京都大学 放射線生物研究センター 特任教授）
- ◇ 三品清重先生（福島県養鶏協会会長/株式会社アグリテクノ代表取締役社長）
- ◇ 伊藤正史先生（株式会社イトーヨーカ堂 QC 室食品担当/東京海洋大学非常勤講師）
- ◇ 和田正江先生（主婦連合会 副会長）
- ◇ 消費者代表5～6名
  - ▶風評被害の本質的恐ろしさと根本問題
  - ▶風評に対し何をしたか
  - ▶農産物のエリア内消費、吸収の可能性
  - ▶地方行政のカバー、情報の適正化
  - ▶原子炉の安定停止とは安全性情報はどうすれば消費者に安心してもらえるか

##### ② 行政措置

- ▶放射性物質の食品残留に関する許容規準（暫定基準から新基準値移行に関する考察及び評価、諸外国の基準）

(ウ)理事会：新理事推薦・承認

(エ)懇親会

### 第2日目（講演）

#### ① HPAI 問題

講演者：山口成夫先生（社団法人畜産技術協会参与）

- ▶最近の HPAI を取り巻く環境及び条件

講演者：加藤先生（株式会社PPQC）

- ▶平成 22~23 年国内 HPAI 発生事例の検証
- ▶行政の対応に対する事業者の要望について、
- ▶被害者の体験談、ダメージの程度、現況の情報紹介
- ▶中国の事情：韓国での聞き取り調査（野外の状況及びワクチン事情）

▶最近の沈静状態に対する考察（日本、韓国）

② フェーズフィーディングに対する新しい考え方

講演者：川村悦春先生（川村コンサルタント事務所）

▶最近の採卵鶏の栄養給与レベルの変化と問題点

▶その経済性に関する考察

尚、インフルエンザ対策と致しましてホテル入口にて足元の消毒、手の消毒は会場入口にてお願い申し上げます。マスクをご用意致しますのでご希望の方はご利用下さい。

以上

### 3 参加要領

(ア) 参加申し込み先（事務局）

別紙、第9回 日本養鶏産業研究会 参加申込書にご記入の上、下記事務局に FAX 送信をお願い申し上げます。

住所：〒964-0062 福島県二本松市岳温泉大和 125-7

(株)ピーピーキューシー内

TEL：0243-24-2523

FAX：0243-24-2657

URL：<http://www.ppqc.co.jp>

担当者：鈴木輝政、奥田和久

携帯電話：鈴木 090-6137-7159、奥田 090-8641-9400

メールアドレス：鈴木 [t\\_suzuki@ppqc.co.jp](mailto:t_suzuki@ppqc.co.jp)、奥田 [kazuhisa.okuda@gmail.com](mailto:kazuhisa.okuda@gmail.com)

(イ) 参加費

参加費は受付にて現金にてお受けいたし、領収書を発行いたします。

一人 金 25,000 円（講演要旨代金・宿泊費を含む）

但し、宿泊を希望されない参加者は一人 金 15,000 円

二日目の昼食につき弁当をご希望の方は別途、引換券（1,300 円）をご購入下さい

(ウ) 申し込み締切日

平成 24 年 6 月 30 日（土）

#### 4 講演要旨集に掲載の広告募集要領

日本養鶏産業研究会のセミナーの講演要旨集に掲載の広告を以下の通り募集致しています。

講演要旨集は毎回発行し、参加者全員に配布しています。更に一般にも希望者にはバックナンバーを含め、好評販売しております。

##### (ア) 申し込み期日

広告をお申し込みいただく際には、広告のデザインの原紙を承りたく存じます。つきましては、広告デザイン原紙を下記住所まで 6月25日(月)必着にてお送り頂きたいお願い申し上げます。

広告費ご入金期日：平成24年7月6日(金)

##### (イ) 広告費振込先

大東銀行 二本松支店 普通 1394483

口座名 日本養鶏産業研究会 (ニホン ヨウケイ サンギョウ ケンギョウカイ) 代表 加藤宏光

振込み手数料はご負担願います

##### (ウ) 広告申込書 FAX 返信先

- 株式会社 ピーピーキューシー
- 964-0062 福島県二本松市岳温泉大和 125-7
- TEL : 0243-24-2523
- FAX : 0243-24-2657
- 携帯電話：鈴木 090-6137-7159、奥田 090-8641-9400
- メールアドレス：鈴木 [t\\_suzuki@ppqc.co.jp](mailto:t_suzuki@ppqc.co.jp)、奥田 [kazuhisa.okuda@gmail.com](mailto:kazuhisa.okuda@gmail.com)

#### 以下添付書類

1. 第9回 日本養鶏産業研究会 参加申込書
2. 講演要旨集 広告掲載申込書
3. 会場までのアクセスご案内

## 第9回 日本養鶏産業研究会・参加申込書

日本採卵養鶏産業研究会  
事務局 鈴木輝政・奥田和久

参加ご希望の方は下記に必要事項ご記入の上、事務局あて FAX 又は郵送お申し込み下さい。  
広告申し込み締切日：平成 24 年 6 月 30 日（土）

下記の通り研究会の参加を申し込みます。

平成 24 年 6 月 日

御社名：

住所：〒

電話：

FAX：

E メールアドレス：

◆ 参加人数： 人

| ◆  | 参加者ご芳名 | 役職 | 宿泊      |
|----|--------|----|---------|
| 1) |        |    | ( 有 無 ) |
| 2) |        |    | ( 有 無 ) |
| 3) |        |    | ( 有 無 ) |
| 4) |        |    | ( 有 無 ) |
| 5) |        |    | ( 有 無 ) |

◆ 第 2 日目のご昼食について○で囲ってください

希望しない

弁当を希望します ( 名分)

◆ 送迎バス（次ページ参照）のご利用の方は人数ご記入の上、送迎場所を○で囲って下さい。

- 送迎を利用しない
- 送迎を利用します（新幹線郡山駅(西口)）

お迎え人数： 名 お送り人数： 名

## 第9回 日本養鶏産業研究会セミナー・講演要旨広告掲載申込書

講演要旨集への広告掲載の募集しております。ご希望の方は下記枠内に必要事項ご記入の上、事務局あて FAX にて送信いただきたくお願い申し上げます。

広告申し込み締切日：平成 24 年 6 月 25 日（月）

日本採卵養鶏産業研究会  
事務局 鈴木輝政・奥田和久

平成 24 年 月 日

御社名

部門

御担当者名

住所：〒

TEL：

FAX：

メールアドレス：

記

### ● 広告サイズ・費用

(該当箇所を○で囲って下さい。)

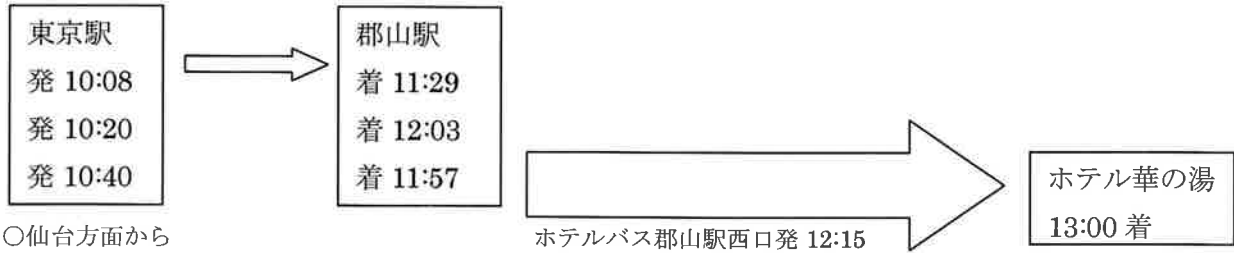
|                  |      |       |       |
|------------------|------|-------|-------|
| A)半ページ (モノクロ)    | 2 万円 | (カラー) | 6 万円  |
| B)1 ページ (モノクロ)   | 4 万円 | (カラー) | 12 万円 |
| C)表紙裏・裏表紙裏 (カラー) |      |       | 12 万円 |

## 会場アクセス方法

### a. 電車で

(往き：郡山駅お迎えバス)

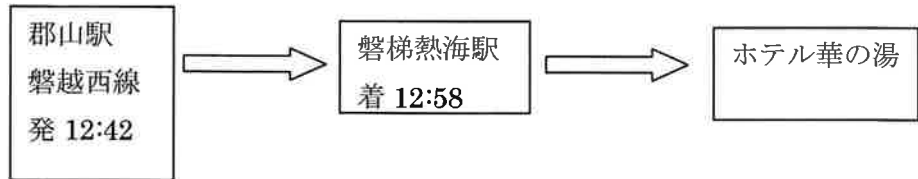
○東京方面から



○仙台方面から



(往き：郡山駅お迎えバスに遅れた場合磐梯熱海駅にお迎え車が待機しています。)



(帰り：セミナー終了次第郡山駅までお送りのバスがホテルから出発します。約 15:40 ごろ)

○東京方面へ



○仙台方面へ



b. お車で



目的地、会場：ホテル華の湯 〒963-1309 福島県郡山市熱海町熱海 5-8-60 TEL：024-984-2222



磐梯熱海 I.C からの道順



磐梯熱海 IC 出口、信号左折



熱海バイパス交差点信号右折



熱海トンネルへ



熱海トンネルを出て、信号を左折



看板が見えた所を右折

